学校だより
【３月12日号】

校長室より㉓　地域でもいかされているあいさつ

３／10（月）15時すぎに地域の方からお電話がありました。内容は、「宮脇書店の前でゴミ拾いをしているとき，下校中の低学年の児童が通りがかりに気持ちの良いあいさつをしてくれて、良い気分になったので，お電話させていただきました。」というものでした。6年生や生活委員を中心に学校をあげて取り組んでいることが学校外でもいかされていることをとてもうれしく思いました。早速，生徒指導担当が校内のPC掲示板にあげ，みんなで共有しました。続けてこそ本物。さらなる高みをめざしてオールそうじゃみんなでがんばっていきたいと思います。元気が出るお電話をありがとうございました。

校長室より㉔　山陽新聞桃太郎賞受賞

オールそうじゃみんなで取り組んでいる本校のくすの葉活動が，山陽新聞桃太郎賞を受賞いたしました。（3/11の朝刊に記載されました。3月の下旬に特集が組まれるとのことです）お互いのよさやがんばり，すてきなところに目をやることを目的に5年前に始めた取組が子どもたちの主体的な活動となり，本校の大きな柱としてすっかり定着しました。5年間の累計が10，000枚を超えました。毎年4月にある全国学力学習状況調査に於いて「自分には良いところがある」「先生はあなたのよいところを認めてくれる」という項目の肯定的な回答が全国平均より約10％上回っています。地道な取組が子どもたちのより良い成長の一助となっていることが何よりうれしいことです。このことについては，学校だけではなし得ないことで，保護者の方々や地域の皆さんの温かさのおかげと思っています。ありがとうございます。